学習指導案

岩手県立釜石商工高等学校

１　授業者氏名　畠山　善史

２　科目・単元　生産システム技術　　第4章　電気設備　２．電気を利用した設備

３　日　　　時　平成２３年１１月８日（火）

４　場　　　所　３年D組　ホームルーム

５　対象学級　３年D組　２３名（電子機械科　男子２１名　女子２名）

６　教科書　生産システム技術（実教出版）

７　本時の位置　第4章　電気設備　２電気を利用した設備　（５時間配当）の２時間目

８　指導目標　切り屑（きりこ・・・以下きりこ）の処分の仕方について考えさせることにより倫理

観を育む。

９　指導の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価の観点・評価法 |
| 導入10分 | ・本時のテーマを確認する。・きりこの処分の仕方について。板書１1. 材質ごとに分けて回収業者に連絡する
2. 分けずに回収業者に連絡する
3. 資源ゴミに出す
4. 燃えないゴミに出す
5. グラウンドの隅に穴を掘って埋める
 | ・きりこの量や出た場所を指定する。 | ・きりこの処分のし方について興味があるか（Ａ） |
| 展開30分 | ・許せる行為と許せない行為の境界を4人班（１つは3人）で話し合わせる。・話し合いが終わったら各班に境界線を引かせる。黒板に６班分のスペースを設けてそれぞれに引かせる。・各班にその場所に線引きをした理由を発表させる。 | ・自分の意見を全員に言わせるようにする。・各班の意見を聞いてどのように感じるかを発表させる。 | ・積極的に話し合いに参加し、自分の意見を話すか。（Ａ）、（Ｂ） |
| 整理10分 | ・本時のまとめ・きりこの処分の仕方について学校ではどのようにしているかを話す。 |  | ・本時の内容を理解しているか。（Ｄ） |

《Ａ：関心・意欲・態度，Ｂ：思考・判断・表現，Ｃ：技能，Ｄ：知識・理解》